

# けいはんな学研都市第5期ステージプラン～ポスト万博シティけいはんな～ 「具体的取組」について

## 第5期ステージプランのビジョン

### 本都市が果たすべき役割

『世界の未来への貢献』／『多様な知と文化の融合による新たな価値創造』

### 目指すべき都市像

- ① 研究成果を現実社会に活用し、持続的に発展する「未来都市」
- ② イノベーション創出の原動力となるクリエイティブな人材が活躍する「人材成長都市」
- ③ 異なる価値観が交差し、新たな連携・交流が生まれる「共創都市」

## <ビジョン実現に向けて>

**東西軸を中心とする他の拠点等とも連携しながら、迅速な実証・実装等を進めます。**

## <主な取組>

- ・東西軸を中心に連携、東西軸上の人の集まる場所で研究成果等発信等
- ・成果の活用や実装化を見据えたエリア・機能拡張の実現（グレーター学研都市）
- ・サイバーセキュリティ拠点の設置による、大学や企業、研究機関と連携したインフラ防御力強化とサイバー人材の育成
- ・規制のサンドボックス制度（新技術等実証制度）の積極活用等により、最先端技術の実証環境の整備
- ・学研都市の目玉となる成長分野（ロボット・アバター、フードテック、モビリティ等）への支援
- ・実証環境の提供や製品の優先的購入などによるスタートアップへの成長支援制度の構築
- ・南田辺西地区におけるフードテック、高山地区の奈良先端大との連携による産業集積等、特徴あるクラスター整備の推進
- ・企業・大学・研究機関をつなぐ橋渡しや、起業支援、資金調達サポートまで対応できる連携機関の設置

**けいはんな万博の成果を活用し、多様な主体が交流するcommonsを形成し、オープンイノベーションを生み出します。**

## <主な取組>

- ・学研都市内や関西の核となる大学と協力した、学術・研究開発や人材育成を推進する新たな連携機関の設置

- ・次世代科学技術チャレンジプログラム等の取組による若年層の科学教育の実施
- ・自由な交流ができるコモンズ、共創の場（経営者や大学学長等がマスターを務めるカフェ等）の定期的開催
- ・けいはんな万博のレガシーとしての後継事業の実施
- ・外国人研究者の母国を紹介するイベントの開催

## 科学技術を活かした新たな文化を創造します。

### <主な取組>

- ・メディア芸術に関する創作・研究・アーカイブ機能を担う国家的拠点の誘致
- ・けいはんな万博のレガシーとしての後継事業の実施（再掲）
- ・本都市内でのアーティストの活動を促進

## 都市内外の交通アクセスを整備します。

### <主な取組>

- ・京阪奈新線延伸に向けた自治体・関係機関での実現化方策の検討
- ・国道163号の整備
- ・幹線道路（新名神高速道路や京奈和自動車道、城陽井手木津川バイパス等）及び母都市との主要アクセス道（山手幹線や大和中央道など）の整備
- ・JR学研都市線、JR奈良線の複線化の推進
- ・北陸新幹線やリニア開通実現の促進
- ・レベル4の自動運転バス等の社会実装の実現
- ・モビリティ以外のサービスも含めた収入源の確保を目指す「交通商社」の新設
- ・立地適正化計画の活用等による徒歩や公共交通で生活できる都市の実現

## 推進体制の見直し等により、新ビジョンの実現を推進していきます。

### <主な取組>

- ・中核的機関である高等研、(株)けいはんな、推進機構の組織体制等の強化
- ・税制上の優遇措置等を検討・新設